

山形県沖を震源とする地震に係る被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、前回からの変更箇所。

令和元年 7 月 31 日
12 時 00 分 現在
内 閣 府

1 地震の概要（気象庁情報：7 月 31 日 12:00 現在）

(1) 発生日時

- ・ 令和元年 6 月 18 日 22:22

(2) 震源及び規模

- ・ 場所：山形県沖（北緯 38.6 度、東経 139.5 度）
- ・ 規模：マグニチュード 6.7（暫定値）
- ・ 震源の深さ：14km（暫定値）

(3) 各地の震度（震度 5 弱以上）

震度 6 強	新潟県	村上市
震度 6 弱	山形県	鶴岡市
震度 5 弱	新潟県	長岡市 柏崎市 阿賀町
	山形県	酒田市 大蔵村 三川町
	秋田県	由利本荘市

(4) 津波

18 日 22 時 24 分津波注意報発表 山形県、新潟県上中下越、佐渡、石川県能登
19 日 01 時 02 分津波注意報解除

(5) 津波観測に関する情報

津波観測点名称	津波の高さ（最大波）	最大波発現時刻
秋田	8 c m	1 9 日 0 1 時 4 2 分
酒田	5 c m	1 8 日 2 3 時 3 5 分
鶴岡市鼠ヶ関	1 1 c m	1 8 日 2 2 時 3 4 分
粟島	5 c m	1 8 日 2 2 時 4 8 分
新潟	8 c m	1 9 日 0 0 時 0 6 分
柏崎市鯨波	4 c m	1 9 日 0 1 時 1 8 分
佐渡市鷺崎	4 c m	1 9 日 0 0 時 2 4 分
輪島港	8 c m	1 9 日 0 0 時 0 7 分

(6) 地震活動の状況

・7月31日10時00分現在、今回の地震発生後、震度1以上を観測する地震が45回発生
 (最大震度4：1回、震度3：5回、震度2：10回、震度1：29回)

2 人的・物的被害の状況 (消防庁情報：7月31日12:00現在)

都道府県	市町村	人的被害				住家被害			非住家被害	
		死者	行方不明者	負傷者		全壊	半壊	一部破損	公共建物	その他
				重傷	軽傷					
人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟		
宮城県	仙台市				1					
	塩竈市				1					
	栗原市				1					
	大崎市				2					
	小計				5					
秋田県	湯沢市			1						
	由利本荘市									1
	にかほ市							1		
	美郷町				1					
	小計			1	1			1		1
山形県	鶴岡市			1	17		11	656		
	酒田市			1	3					
	新庄市				2					
	高畠町			1						
	川西町				1					
	三川町				1					
	遊佐町				1					
	小計			3	25		11	656		
新潟県	新潟市				1					
	長岡市							8		
	柏崎市				1			2		
	見附市			1						
	村上市			2	1		25	577		
	燕市			1						
	五泉市							1		
	小計			4	3		25	588		
石川県	七尾市			1						
	小計			1						
合計				9	34		36	1,245		1

3 避難の状況 (消防庁情報：7月1日11:00現在)

避難者なし

4 避難指示(緊急)等の状況 (消防庁情報：7月1日11:00現在)

発令されていた避難指示(緊急)等は全て解除

5 その他の状況

(1) ライフラインの状況

ア 電力（経済産業省情報：7月31日12:00現在）

【東北電力】

- ・ 19日6時44分停電復旧（山形県：復旧済、新潟県：復旧済）
- 最大停電戸数：約9100戸（6/18（火）22:45時点）
- 山形県：約5900戸 新潟県：約3200戸
- ※発電設備・送電設備について異常なし
- ※停電は配電設備（電柱等）のトラブルによるもの
- ※周波数：ほとんど変動なし
- ※原発についても被害情報なし
- （東京電力：柏崎刈羽原発／福島第一原発／福島第二原発）
- （東北電力：東通原発／女川原発）

イ 都市ガス（経済産業省情報：7月31日12:00現在）

- ・ 都市ガスについては、供給停止は発生していない状況。
- ・ 現時点でガス漏れ情報はなし。

ウ 水道（厚生労働省情報：7月1日10:00現在）

【断水状況】

- 山形県鶴岡市における断水（最大断水戸数21戸）は復旧済み。
- 新潟県村上市における漏水確認箇所の復旧工事も完了。

エ 通信関係（総務省情報：7月31日11:00現在）

	事業者(サービス名)	被害状況等
固定 (注1)	NTT 東日本	・被害なし
	NTT 西日本	・被害なし
	NTT コミュニケーションズ*	・被害なし
	KDDI	・被害なし
	ソフトバンク	・被害なし
携帯 電話等 (注2)	NTT ドコモ	・被害なし
	KDDI (au)	・被害なし
	ソフトバンク	・被害なし
	UQ コミュニケーションズ*	・復旧済み
	ワイヤレスタイプランニング	・被害なし

(注1) 事業者が把握可能な範囲の情報を記載

<防災行政無線>

- 都道府県防災行政無線：被害情報なし
- 市町村防災行政無線（同報系）：被害情報なし

(注) 自治体が把握可能な範囲の情報を記載

<支援状況>

NTT 東：災害用伝言サービス提供中→提供終了

NTT ドコモ、KDDI、ソフトバンク：災害用伝言板サービス及び災害用音声お届けサービス提供中→提供終了

オ 下水道（国土交通省情報：6月24日13:00現在）

・処理施設

処理場・ポンプ場については通常運転中。

（山形県鶴岡市鼠ヶ関浄化センターに日本下水道事業団より職員2名を派遣し、被害状況確認）

・管渠・マンホール

山形県鶴岡市において、マンホール周辺等の41か所で路面変状。

（管渠の流下機能に影響なし。）

(2) 原子力施設関係（原子力規制庁情報：6月20日18:00現在）

- ・被害情報なし

(3) 道 路（国土交通省情報：7月31日11:00現在）

ア 高速道路、直轄国道

- ・被災なし

イ 補助国道

- ・通行止め解除済み

※解除済み

道路名：国道345号

区間名：新潟県村上市板貝地先【6/18 23:05～6/21 17:00】

ウ 都道府県・政令市道

- ・被災なし

(4) 交通機関

ア 鉄 道（国土交通省情報：7月31日10:30現在）

（施設の被害等）

復旧済み

（運行状況）

19日 4：30時点 1事業者3路線で運転休止

19日 7：00時点 1事業者2路線で運転休止

19日13：00時点 1事業者2路線で運転休止

20日13：00時点 運転休止区間なし

事業者名	線 名	運転休止区間	主な被害状況等	備考
東日本旅客鉄道	羽越線	村上駅～酒田駅		20日始発から運転再開
	陸羽西線	古口駅～余目駅		19日18:08運転再開

イ 空港（国土交通省情報：7月31日11:00現在）

・庄内空港、新潟空港、福島空港、秋田空港、佐渡空港：異常なし、通常運航

(5) 河川（国土交通省情報：7月31日11:00現在）

国管理河川・都道府県管理河川：被害情報なし

(6) 土砂災害（国土交通省情報：7月31日11:00現在）

・土砂災害発生状況

土石流等

都道府県名	市町村名	箇所名	人的被害			人家被害				
			死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊		
山形県	1件	鶴岡市	1件	温海川	-	-	-	-	-	-
合計	1件				名	名	名	戸	戸	戸

がけ崩れ

都道府県名	市町村名	箇所名	人的被害			人家被害				
			死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊		
新潟県	1件	村上市	1件	寝屋	-	-	-	-	-	-
合計	1件				名	名	名	戸	戸	戸

(7) 海岸保全施設（水管理・国土保全局所管）（国土交通省情報：7月31日11:00現在）

直轄海岸

整備局	都道府県	海岸名	被害箇所	被害状況等	応急・緊急対策状況等
北陸地整	新潟県	新潟海岸	なし	被害なし(6:40点検完了)	

都道府県管理海岸

整備局	都道府県	海岸名	被害箇所	被害状況等	応急・緊急対策状況等
東北地整	秋田県	本荘海岸等 13海岸	なし	被害なし(10:05点検完了)	
東北地整	山形県	鶴岡海岸等 8海岸	なし	被害なし(12:30点検完了)	
北陸地整	新潟県	山北海岸等 22海岸	なし	被害なし(11:30点検完了)	
北陸地整	石川県	七尾海岸等 16海岸	なし	被害なし(11:30点検完了)	

(8) 港湾関係（海岸保全施設を含む）（国土交通省情報：7月31日11:00現在）

・岩船港（新潟県地方港湾） 震度5弱 点検済、被害なし

・鼠ヶ関港（山形県地方港湾） 震度5弱 点検済

物揚場に亀裂・段差等が発生 ⇒ 応急工事実施済

船揚場に沈下・段差等が発生 ⇒ 応急工事実施済

- マリーナ管理事務所の屋根等破損 ⇒ 修繕工事中（8月上旬完了見込）
- ・酒田港（山形県重要港湾） 震度5弱 点検済、被害なし
ガントリークレーン1機の故障ランプが点灯 ⇒ 点検済、異常なし
 - ・港湾局所管海岸では情報なし
 - ・新潟港海岸（直轄）：点検済、被害なし
 - ・県管理海岸（秋田、山形、新潟、石川の24海岸）：点検済、被害なし

(9) **医療関係**（厚生労働省情報：7月1日10:00現在）

（災害拠点病院）

山形県：県内にある7/7病院の被害報告無し

新潟県：県内にある14/14病院の被害報告無し

（災害拠点病院以外）

新潟県新発田市内の1病院、新潟市内の1病院において、ボイラー停止。→復旧済み

山形県鶴岡市内の1病院において、ボイラーの配管が損傷。→復旧済み

新潟県村上市内の1病院、新発田市内の1病院、新潟市内の13病院、山形県鶴岡市内の1病院、新庄市の1病院においてエレベーター停止。→復旧済み

新潟県村上市内の2診療所において壁にひび、診療に影響なし。人的被害無し。

新潟県村上市内の2歯科診療所において壁のはがれ、機械の倒れあり、いずれも診療に影響なし、人的被害無し。

（精神科病院）

山形県、新潟県、石川県で被害報告なし

(10) **社会福祉施設等関係**（厚生労働省情報：7月1日10:00現在）

ア 高齢者関係施設の被害状況

山形県鶴岡市、酒田市の通所介護4か所、介護老人保健施設1か所において壁に亀裂等の被害があったが、人的被害はなく、サービス提供に影響なし。引き続き情報収集に努める。

イ 障害児・者関係施設の被害状況

山形県鶴岡市、新庄市の障害者支援施設3か所、グループホーム4か所において壁や天井に亀裂等の被害があったが、人的被害はなく、サービス提供に影響なし。引き続き情報収集に努める。

ウ 児童関係施設等の被害状況

新潟県村上市の保育所1か所、山形県鶴岡市、真室川町、鮭川村の保育所8か所、認定こども園2か所、放課後児童クラブ3か所、児童厚生施設2か所において壁に亀裂等の被害あったが、人的被害はなく、サービス提供に影響なし。引き続き情報収集に努める。

(11) **保健・衛生関係**（厚生労働省情報：7月1日 11:00 現在）

ア 人工透析

新潟県、山形県に対し、地震に伴い透析医療の提供が困難となる事態にも対応できるよう、被害状況確認の連絡体制確保を依頼。また、日本透析医会に対し、情報共有について協力を依頼。

新潟県・山形県共に被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

イ 人工呼吸器在宅療養患者

東北各県、新潟県及び石川県（管内指定都市・中核市含む）に対し、地震発生に伴い、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者等に関する対応について注意喚起を行うとともに、被害発生時における報告を要請した（6/18）。

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

ウ その他

- ・感染症指定医療機関、病原体管理施設の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

- ・保健衛生施設等

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(12) **農林水産関係**（農林水産省情報：7月31日 11:00 現在）

ア ダム・ため池

- ・現時点で、被害の報告なし

国営ダム：対象 11 箇所、全て 2 次点検まで完了。異常なし。

県営ダム：対象 29 箇所、全て 2 次点検まで完了。異常なし。

ため池 宮城県：対象 3 箇所、全て点検済みであり、異常なし

秋田県：対象 31 箇所、全て点検済みであり、異常なし

山形県：対象 58 箇所、全て点検済みであり、異常なし

福島県：対象 4 箇所、全て点検済みであり、異常なし

新潟県：対象 29 箇所、全て点検済みであり、異常なし

イ 農地・農業用施設

- ・確認されている被害は以下のとおり

新潟県：農地 14 件（畦畔の崩れ）、施設 6 件（軽微な亀裂）

山形県：農地 28 件、施設 31 件（いずれも軽微な崩れや亀裂の発生）

ウ 林野関係被害

- ・山形県において、林道施設を点検し、林道 20 路線について、法面崩落、落石、路面亀裂等の被害を確認。特用林産施設について 9 箇所被害を確認。

- ・新潟県においては、林道施設を点検し、林道 2 路線について、落石、路面損傷等の被害を確認。

- ・東北森林管理局及び関東森林管理局によるヘリ調査を実施した結果、山形県鶴岡市及び新潟県村上市周辺において、地震に伴う林地崩壊等は確認されなかった（6月

20日)。

- ・山形県及び新潟県内において、国有林林道施設の点検を終了しており、地震に伴う大きな被害は見られなかった(6月24日)。

エ 水産関係被害

- ・山形県鶴岡市小波渡(こばと)漁港、米子(よなご)漁港、堅苔沢(かたのりざわ)漁港で物揚場の亀裂・段差、堅苔沢漁港で船舶保管施設(用地)に亀裂等が発生。
- ・山形県漁協加茂出張所、由良総括支所、念珠関(ねずがせき)総括支所設備の一部損壊。
- ・鶴岡市加茂地区水産試験場漁具倉庫の一部損壊。
- ・鶴岡市三瀬地区栽培漁業センター施設の破損等。
- ・秋田県、新潟県、石川県は、点検の結果被害なし。

オ その他農林水産関係

- ・山形県において水稻の倒伏
- ・山形県において作業舎の土台破損等

(13) 文教施設関係 (文部科学省情報：7月31日10:00現在)

- ・山形県鶴岡市の大泉小学校で相撲場の屋根が落下。
- ・山形県鶴岡市小真木原総合体育館のアリーナ天井に穴。
- ・新潟県村上市山北総合体育館のアリーナ天井板落下・剥離。
- ・新潟県村上市山北学校給食共同調理場の室内の換気口付近の天井が損傷。 等

(14) 薬局、薬剤師、毒物劇物関係 (厚生労働省情報：7月1日11:00現在)

ア 薬局、薬剤師

山形県内の5薬局において、業務に支障のない軽微な被害、1薬局において、壁面に亀裂の被害あり。引き続き情報収集に努める。

イ 毒劇関係

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

ウ 輸血用血液製剤

日本赤十字社に確認したところ、現時点で輸血用血液製剤の安定供給等に支障は出ていない。引き続き情報収集に努める。

(15) コンビニ・スーパー (経済産業省情報：7月31日12:00現在)

- ・現在通常通り営業中。

(16) 災害廃棄物関係 (環境省情報：7月31日12:00現在)

- ・廃棄物処理施設の稼働等に影響のある被害については確認されていない。

(17) 国立公園関係 (東北地方環境事務所国立公園課関係) (環境省情報：6月19日7:00現在)

- ・管内の国立公園における被害の報告はない。

(18) 金融機関等 (金融庁情報：7月31日11:00現在)

- ・全金融機関復旧済み。

(19) **観光関係**（国土交通省情報：7月31日11:00現在）

- ・山形県鶴岡市のホテル・旅館8軒において温泉の供給配管破損等の被害を確認
（7月1日までに被害を受けた全てのホテル・旅館の営業再開）

6 政府の主な対応

(1) 官邸の対応

- ・6月18日22:25 官邸対策室設置

(2) 総理指示

- ・以下のとおり総理指示が発せられた（6月18日22:30）。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1 早急に被害状況を把握すること2 地方自治体とも緊密に連携し、政府一体となって、被災者の救命・救助等の災害応急対策に全力で取り組むこと3 国民に対し、津波、避難や被害等に関する情報提供を適時的確に行うこと |
|---|

(3) 関係閣僚会議の実施

- ・6月19日11:00 山形県沖を震源とする地震に関する関係閣僚会議（第1回）
- ・7月2日9:40 6月下旬からの大雨及び山形県沖を震源とする地震に関する関係閣僚会議

(4) 政府調査団の派遣

- ・7月1日 山本内閣府特命担当大臣（防災）を団長とする政府調査団を新潟県及び山形県へ派遣

7 各省庁等の対応等

(1) 内閣府の対応

- ・6月18日22:25 内閣府災害対策室設置

(2) 警察庁の対応

- ・6月18日22:25、警備局長を長とする災害警備本部を設置
- ・警察庁及び関係県警察は関連情報の収集を実施
- ・関東及び東北管区広域緊急援助隊出動準備指示(6/18 23:04)、準備指示解除(6/19 0:30)

(3) 消防庁の対応

- ・6月18日 22時22分 消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部を設置（第3次応急体制） →7月12日 17時00分 廃止
- 22時26分 震度5弱以上を観測した都道府県に対し適切な対応及び被害報告について要請

（緊急消防援助隊の活動等）

- ・6月18日 22時22分 消防庁から発災と同時に関係する都道府県に対し、緊急消防援助隊の出動準備を依頼
- 6月19日 8時45分 消防庁から関係する都道府県に対し、緊急消防援助隊の出動

準備の解除を連絡

(地元消防機関の対応)

消防関係機関(消防本部・消防団)により情報収集等の活動を実施

山形県及び新潟県消防防災ヘリコプターにより情報収集等の活動を実施

(4) 防 衛 省の対応

- ・活動部隊 陸 自 第6師団司令部(神町)、東北方面航空隊(霞目)、第12ヘリコプター隊(相馬原)、第20普通科連隊(神町)、第21普通科連隊(秋田)、第2普通科連隊(高田)、第30普通科連隊(新発田)、第14普通科連隊(金沢)、東部方面航空隊(立川)、第6飛行隊(神町)、中部方面航空隊(八尾)、自衛隊山形地方協力本部、自衛隊新潟地方協力本部
- 海 自 第2航空群(八戸)、第4航空群(厚木)、第23航空隊(舞鶴)、第25航空隊(大湊)、新潟基地分遣隊(新潟)、舞鶴警備隊(舞鶴)、第44掃海艇「のとじま」
- 空 自 第3航空団(三沢)、第6航空団(小松)、秋田救難隊(秋田)、小松救難隊(小松)、第23警戒群(輪島)、第46警戒隊(佐渡)

・主な対応状況

①活動部隊の状況

【18日(火)】

- 22時39分 第6航空団のF-15×2機が情報収集のため基地を離陸
 - 22時52分 東北方面航空隊のUH-1×1機(映像伝送機)が情報収集のため離陸。
 - 23時05分 第30普通科連隊の初動対処部隊(Fast-Force)(人員約15名、車両10両)が村上市へ向け駐屯地を出発。(じ後、情報収集活動を開始。)第3航空団のF-2×2機が情報収集のため基地を離陸。
 - 23時06分 第6飛行隊のUH-1×1機が情報収集のため駐屯地を離陸。
 - 23時14分 第12ヘリコプター隊のOH-1×1機が情報収集のため駐屯地を離陸。
 - 23時18分 第23航空隊のSH-60×1機が情報収集のため基地を離陸。
 - 23時20分 第2航空群のP-3C×1機が情報収集のため基地を離陸。
 - 23時22分 東部方面ヘリコプター隊のUH-1×1機(映像伝送機)が情報収集のため駐屯地を離陸。
 - 23時25分 第4航空群のP-1×1機が情報収集のため基地を離陸。
小松救難隊のU-125×1機が情報収集のため基地を離陸。
 - 23時34分 第25航空隊のSH-60が情報収集のため基地を離陸。
秋田救難隊のUH-60×1機が情報収集のため基地を離陸。
- ※23時35分の時点で、陸海空各部隊による情報収集の結果、特段の被害は確認できず。
- 23時59分 第20普通科連隊の初動対処部隊(Fast-Force)(人員約40名、車両

約10両)が酒田市へ向け駐屯地を出発。(各地に分散して情報収集後、鶴岡市へ集結)

第12ヘリコプター隊のUH-1×2機が情報収集のため基地を離陸。

【19日(水)】

00時20分 第2普通科連隊の初動対処部隊(FAST-Force)(人員約30名、車両約5両)が村上市へ向け駐屯地を出発。(じ後、情報収集活動を開始。)

00時40分 第14普通科連隊の情報収集班(人員約10名、車両3両)が能登半島へ向け駐屯地を出発。(じ後、情報収集活動を開始。)

01時01分 掃海艇「のとじま」が佐渡沖に向け出港。

01時20分 舞鶴地方隊の水中処分母船「YDT-01」が佐渡沖に向け出港。

03時26分 東北方面航空隊のUH-1×1機(映像伝送機)が情報収集のため離陸。

04時42分 中部方面航空隊のUH-1×1機(映像伝送機)が情報収集のため離陸。

06時59分 東北方面航空隊のUH-1×1機(映像伝送機)が情報収集のため離陸。

07時02分 東北方面航空隊のUH-1×1機(中継機)が情報収集のため離陸。

07時13分 東部方面航空隊のUH-1×1機(映像伝送機)が情報収集のため離陸。

※ 19日の映像伝送機による情報収集の結果、特段の被害は確認できず。

※ 第30普通科連隊(村上市)、第20普通科連隊(鶴岡市、酒田市等)、第2普通科連隊(村上市)及び第12偵察隊(新発田市)が、地上からの情報収集を実施した結果、特段の被害は確認されず。

②連絡員(LO)の状況

【18日(火)】

22時45分 新潟地方協力本部のLOが新潟県庁へ向け出発。(23時00分到着)

23時02分 第6師団司令部のLOが山形県庁に向け駐屯地を出発。(23時37分到着)

23時04分 第20普通科連隊のLOが鶴岡市役所に向け駐屯地を出発。(00時40分到着)

23時05分 第46警戒隊のLOが佐渡市役所に向け基地を出発。(23時20分到着)

23時06分 第23警戒群のLOが輪島市役所に向け基地を出発。(23時23分到着)

23時09分 第20普通科連隊のLOが山形県庁に向け駐屯地を出発。(00時06分到着)

23時15分 第20普通科連隊のLOが酒田市役所に向け駐屯地を出発。(01時02分到着)

23時16分 第30普通科連隊のLOが新潟県庁へ向け駐屯地を出発。(23時41分到着)

23時18分 山形地方協力本部のLOが山形県庁へ向け出発。

23時20分以降 新潟地方協力本部のLOが村上市役所、胎内市役所、新発田市役所、新潟市役所に向け順次出発(23時50分以降順次到着)

- 23時25分 第20普通科連隊のLOが庄内町役場に向け基地を出発。(01時14分到着)
- 23時27分 第20普通科連隊のLOが三川町役場に向け基地を出発。(01時00分到着)
- 23時46分 新潟基地分遣隊のLOが新潟県庁へ向け基地を出発。(00時14分到着)
- 23時50分 第21普通科連隊のLOが秋田県庁へ向け駐屯地を出発。(00時06分到着)
- 第14普通科連隊のLOが石川県庁に向け駐屯地を出発。(00時21分到着)

【19日(水)】

引き続き、第6師団司令部等のLOが情報収集を実施。

- 01時19分 新潟基地分遣隊のLOが山形県庁へ向け基地を出発。(04時43分到着)

(5) 海上保安庁の対応

- ・18日22:25 海上保安庁地震災害対策本部設置
- ・18日22:25 第二、九管区海上保安本部地震災害対策本部設置
- ・19日00:45 海上保安庁災害対策本部会議
- ・26日17:00 海上保安庁地震災害対策本部廃止
- 17:00 第二、九管区対策本部廃止

【投入勢力】

ア 巡視船艇・航空機

巡視船艇 延べ62隻

航空機 延べ38機

イ 人員

特殊救難隊 延べ5名

機動救難士 延べ13名

ウ リエゾン(現地連絡員)派遣

新潟県庁 延べ5名(19日1640解除済み)

山形県庁 延べ3名(19日1000解除済み)

【航行警報等の発出状況】

18日22:24 地震・津波情報発出(海の安全情報、AIS情報、地域航行警報、NAVTEX、日本航行警報)

19日01:02 津波解除(海の安全情報、AIS情報)

(6) 金融庁の対応

6月18日、22時30分、金融庁災害対策室を設置。

(7) 消費者庁の対応

- ・消費者安全情報総括官窓口宛に連絡を行い、被災地を中心に生命・身体に影響がある

- 重大な消費者事故が発生しないか注視していくことを確認（6月19日8:20時点）
- ・各省庁に対し、重大な消費者事故情報を入手した場合、速やかに情報共有を図ることを依頼（6月19日8:20時点）
- ・生活関連物資等の需給の動向等の情報収集を実施（6月19日9:00時点）
- ・山形県及び新潟県の消費生活センターに「消費者ホットライン188」の接続状況確認の連絡を行った。また、各管内の消費生活センターで問題があれば消費者庁に連絡いただくよう依頼。（6月19日9:11時点）
- ※12時時点で全センターの通常稼働を確認済み。
- ・PIO-NETの接続状況の確認（6月19日9:27時点）
- ・被災地の消費生活センター等の稼働状況の確認の連絡を行った。（6月19日9:45時点）
- ・山形県、山形市、新潟県、新潟市への災害支援物資の供給に係る食品表示規制の弾力的な運用の要否について確認（6月19日9:50時点）
- ※今後、各県等において、必要な際は連絡するよう依頼済み
- ・消費者庁災害対策会議を設置（6月19日10:00）
- ・消費者庁SNS（Twitter、facebook）により、災害に便乗した消費者トラブルに関する注意喚起を実施（6月19日11:30時点）

(8) 総務省の対応

- ・6月18日（火）22時22分、大臣官房総務課に災害対策本部（長：大臣官房長）を設置。
- ・6月18日（火）22時27分、東北総合通信局に非常災害対策本部を設置。
- ・6月18日（火）22時30分、信越総合通信局に非常災害対策本部を設置。
- ・6月19日（水）総務省災害関係局長級会議（第1回）開催（※メール開催）
- ・人的支援について
6月18日（火）22時22分、公務員部応急体制を敷き被害情報の収集を開始。
同日22時43分、「被災市区町村応援職員確保システム」に基づき、関係機関から職員派遣の必要性に関する情報収集・共有を開始。
「被災市区町村応援職員確保システム」に基づき、職員派遣の必要性を確認するため、山形県及び新潟県、被災地域ブロック幹事都道府県である青森県と連絡を取り合っているところ。
これまでに被災団体からの職員派遣の要請なし。
- ・市町村の行政機能の確保状況（6月19日 1:00現在）

新潟県村上市及び山形県鶴岡市

事 項	状 況
トップマネジメントの機能状況	支障なし。
人的体制の充足状況	支障なし。
物的環境の整備状況	支障なし。

※ 震度6弱以上の市町村について記載。

(9) 法務省の対応

- ・災害情報連絡室設置（6月18日22:30）。

(10) 財務省の対応

- ・山形県 6月19日、無償貸付が可能な未利用国有地等リストを山形県へ情報提供。
- ・新潟県 6月19日、無償貸付が可能な未利用国有地等リストを新潟県へ情報提供。
- ・石川県 6月19日、無償貸付が可能な未利用国有地等リストを情報提供可能である旨石川県へ伝達。

(11) 文部科学省の対応

- ・文部科学省災害情報連絡室（室長：参事官（施設防災担当））を設置（6月18日22時25分）。
- ・新潟県、秋田県、山形県、石川県教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請（6月18日22時44分）。
- ・震度4以上を観測した秋田県、山形県、新潟県、宮城県、岩手県、福島県教育委員会に対し被災した学校施設の早期復旧に係る要請を行うとともに、国の現地調査を待たず事前着工する際の手続き等を通知（6月18日）
- ・文教施設の被害情報を収集するため、構造耐力の専門家及び文部科学省職員の派遣（6月20日）。
- ・幼稚園就園奨励費に係る事務の取り扱いについて、山形県沖を震源とする地震により被災した幼児への配慮を行うよう秋田・山形・新潟の3県宛てに周知。（6月19日）
- ・地震調査研究推進本部地震調査委員会（臨時会）を令和元年6月19日に開催し、山形県沖を震源とする地震の評価を実施・公表。（6月19日）
- ・公立学校施設の災害復旧に係る事務手続きに関する現地説明会を開催。（山形県鶴岡市：7月9日、新潟県村上市：7月10日）

<国立研究開発法人 防災科学技術研究所>

- ・災害関連情報を集約したクライシスレスポンスサイトを開設。（6月19日）
- ・災害調査のために職員を派遣（2名）（6月21日～22日）

<国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構（JAXA）>

- ・陸域観測技術衛星2号「だいち2号」（ALOS-2）による緊急観測を4回実施（国交省砂防計画課からの要請による観測2回（6/20, 21）、国交省国土地理院からの要請による観測2回（6/22, 23））。

<大学共同利用機関法人 人間文化研究機構>

- ・歴史資料の被災情報について、東北大学と神戸大学と連携し実施している「歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業」により構築された「史学ネット」を活用し、各大学・自治体（新潟・山形など）から情報を収集。
- 今後、歴史資料の大きな被災があれば、各大学と連携しつつ人間文化研究機構教職員の

派遣を検討。

(12) 厚生労働省の対応

- ・ 6/18 22:30 厚生労働省災害情報連絡室設置
- ・ 6/19 00:30 厚生労働省災害対策本部設置
- ・ 6/19 09:00 第1回厚生労働省災害対策本部会議開催

(医療関係全般) (2県)

- 6月18日 山形県 22:22 EMIS 災害モードに切り替え。
- 6月19日 新潟県 18:43 EMIS 警戒モードに切り替え。

・ DMAT の活動状況

新潟県 DMAT は待機解除。山形県 DMAT は待機解除。

・ DPAT の活動状況

山形県、新潟県、石川県で派遣依頼なし

(被災者の健康管理)

避難所で保健師などが行う保健活動に活用するため、6月19日付けで山形県、新潟県に対して、以下の事務連絡を送付し、被災者への対応を要請した。引き続き情報収集に努める。

- ・ 6月19日付 「「避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドライン」について」(令和元年6月19日付け健康局健康課保健指導室事務連絡)
- ・ 6月19日付「被災地における熱中症予防について」(令和元年6月19日付け健康局健康課地域保健室事務連絡)
- ・ 「避難所内のトイレの衛生管理について」等のリーフレット

(13) 農林水産省の対応

- ・ 大臣官房文書課災害総合対策室に農林水産省災害情報連絡室設置 (6月18日 22:27)
- ・ 北陸農政局に災害対策本部を設置 (6月18日 22:28)
- ・ 東北農政局に災害対策本部を設置 (6月18日 23:32)
- ・ 東北森林管理局に災害対策本部を設置 (6月18日 22:40)
- ・ 関東森林管理局に災害情報連絡室を設置 (6月18日 22:40)
- その後、災害対策本部へ改組 (6月19日 8:45)
- ・ 6月18日から24日、山形県庁へリエゾンを派遣 (のべ8人)
- ・ 山形県沖を震源とする地震に関する農林水産省緊急自然災害対策本部幹事会を開催 (6月19日 16:00)
- ・ 農林水産省緊急自然災害対策本部幹事会開催 (7月2日 15:00)
- ・ 「山形県沖を震源とする地震による農林水産関係被害への支援対策について」を決定 (7月9日)
- ・ 経営局が「山形県沖を震源とする地震による農作物等の被害に係る迅速かつ適切な損害評価の実施、共済金の早期支払等について」を通知 (令和元年6月28日)

(14) 国土交通省の対応

- ・大臣指示 (6/18 22:35、6/19 11:45)
- ・国土交通省災害対策本部会議を開催 (6/18 23:20、6/19 11:45)
- ・ホットライン
酒田市、鶴岡市、村上市、佐渡市、関川村、粟島浦村とホットライン確立
- ・災害対策用ヘリコプター
みちのく号 (東北地方整備局)
6月19日 4時53分仙台空港離陸 8時50分へりからの点検終了、9時19分に
仙台空港へ帰還
ほくりく号 (北陸地方整備局)
6月19日 5時17分新潟空港離陸 7時3分新潟空港着陸
6月20日 5時37分関屋場外離陸 7時8分関屋場外着陸 (新潟空港へ帰還)
- ・測量用航空機
国土地理院「くにかぜ」
6月20日 午前中に撮影を実施 (鶴岡市液状化箇所、村上市トンネル崩落箇所)
6月26日 午前中に撮影を実施 (鶴岡村上地区)
- ・TEC-FORCE の派遣【のべ100人・日派遣(6/18~7/5) 7月31日11:00時点】
TEC-FORCE (リエゾン) の派遣 のべ45人・日派遣(6/18~7/5)
TEC-FORCE (JETT) の派遣 のべ21人・日派遣(6/19~27)
TEC-FORCE (リエゾン以外) の派遣 のべ34人・日派遣(6/19~27)
- ・災害対策用機械等出動状況【のべ9台・日派遣(6/19~20)】
全機械撤収済み
- ・資材提供 (東北地方整備局)
鶴岡市 6月19日 ブルーシート940枚 (支援済)
飲料水 (ペットボトル 1.5リットル) 456本 (支援済)
鶴岡市 6月20日 飲料水 (ペットボトル 1.5リットル) 104本 (支援済)
合計560本 (支援済)
鶴岡市 6月28日 土のう袋 6,000袋 (支援済)
- ・震度5強以上を観測した新潟県と山形県において土砂災害警戒情報発表基準を引き下げた暫定基準による運用を開始 (6月19日02:00)
通常の7割 (震度6強) : 新潟県村上市
通常の7割 (震度6弱) : 山形県鶴岡市南部
通常の8割 (震度5強) : 山形県鶴岡市北部
- ・土砂災害への警戒の呼びかけ
Twitterによる土砂災害に関する注意喚起を実施

○宅地 (6月24日9:30現在)

- ・新潟県村上市において宅地擁壁などにひび割れなどの被害が発生。

- ・ 6月22日に村上市において被災宅地危険度判定を実施。

実施期間	実施市町村	実施状況			
		危険	要注意	調査済	計
6/22	村上市	2件	14件	3件	19件

○住宅・建築物

- ・ エレベーター閉じ込めについて。
日本エレベーター協会会員社が保守を行っているエレベーターのうち、3件の閉じ込めが発生。全件で救出済み。
- ・ 被災建築物応急危険度判定
6月19日から、山形県鶴岡市において応急危険度判定を実施。
6月20日から、新潟県村上市において応急危険度判定を実施。

(6/22 17:30時点)

実施(予定)期間	実施市町村	実施状況				
		危険※ (赤)	要注意※ (黄)	調査済 (緑)	計	対応人数(延べ)
6/19～6/20	山形県鶴岡市	41件	50件	247件	338件	24人・日
6/20～22	新潟県村上市	41件	169件	293件	503件	73人・日
計	2市	82件	219件	540件	841件	97人・日

※落下物等によるものも含む

(15) 気象庁の対応

- ・ 気象庁記者会見 (6月19日 00:30)
- ・ 気象庁災害対策本部会議開催 (6月19日 01:00、6月19日 16:00)
- ・ 大雨警報・注意報、土砂災害警戒情報の発表基準を通常基準より引き下げた暫定基準による運用を開始 (6月19日 02時～)
- ・ JETT (気象庁防災対応支援チーム) を6月19日より27日まで派遣
(秋田県、山形県、鶴岡市、新潟県、村上市 のべ21人) ※TEC-FORCEの内数
- ・ JMA-MOT (気象庁機動調査班) を派遣 (新潟地方気象台、山形地方気象台、仙台管区気象台) し、震度観測点の観測環境及び地震動による被害状況について現地調査を実施 (6月19日)
- ・ 震度5強以上を観測した震度観測点 (4地点) では、震度観測に影響を与えるような異常がないことを確認し、その結果を公表 (6月20日)
- ・ 山形県沖の地震に関するポータルサイトを開設 (6/19 19:00)

(16) 国土地理院の対応

- ・ 測量用航空機くにかぜ
6月20日 午前中に撮影を実施 (鶴岡市液状化箇所、村上市トンネル崩落箇所)
6月26日 午前中に撮影を実施 (鶴岡村上地区)
- ・ 陸域観測衛星2号 (だいち2号) のデータを用いた干渉 SAR 緊急解析を実施。

- ・電子基準点の現況調査のため被災状況調査班として職員を2名派遣（6/19～20）
- ・新潟県庁にリエゾンとして職員を3名派遣（6/19～20）
- ・山形県庁にリエゾンとして職員を1名派遣（6/19～20）
- ・鶴岡市役所にリエゾンとして職員を2名派遣（6/19～20）
- ・空中写真（垂直写真）弘法トンネル地区、鶴岡市駅前地区（6/20撮影分）を関係機関に提供及びホームページ公開（6/20）
- ・だいち2号干渉SARの解析結果、地殻変動、震源断層モデルをホームページ公開（6/20）
- ・だいち2号干渉SARの追加解析結果をホームページ公開（6/24）
- ・空中写真（正射画像）鶴岡村上地区（6/20撮影分）を関係機関に提供及びホームページ公開（6/25）
- ・空中写真（垂直写真及び正射画像）鶴岡村上地区（6/26撮影分）を関係機関に提供及びホームページ公開（6/26, 28）

(17) 環 境 省の対応

【省全体関係】

- ・環境省災害情報連絡室を設置（6月18日 22:30）

【災害廃棄物等関係】

- ・災害廃棄物対策室から各地方環境事務所へ被害情報の収集を指示（6月18日22:30）。
- ・災害廃棄物処理に関して以下の旨の事務連絡を新潟県、山形県及び秋田県に発出（6月19日）。
 - 災害廃棄物の処理等に係る補助制度の円滑な活用について
 - 初動時の対応、仮置場の確保及び災害廃棄物の分別の徹底について
 - 災害廃棄物に起因する害虫及び悪臭への対策について
 - 被災した自動車の処理について
 - 被災したパソコンの処理について
 - 被災した家電リサイクル法対象品目の処理について
 - 被害の生じた建築物等の建設リサイクル法上の取扱いについて
 - 被災した太陽光発電設備の保管等について
- ・東北地方環境事務所職員を山形県鶴岡市に派遣し、被害状況及び災害廃棄物の発生状況等について現地確認を実施。（6月19日）
- ・関東地方環境事務所職員を新潟県村上市に派遣し、被害状況及び災害廃棄物の発生状況等について現地確認を実施。（6月20日）
- ・東北地方環境事務所職員を山形県鶴岡市に派遣し、仮置場の設置等について現地調査・助言を実施。（6月21日）
- ・東北地方環境事務所職員を山形県鶴岡市に、関東地方環境事務所職員を新潟県村上市に派遣し、仮置場の管理等について現地調査・助言を実施中。（7月1日）（鶴岡市においては7箇所、村上市においては1箇所仮置場を設置し、災害廃棄物の搬入を実施中。）
- ・災害廃棄物の収集運搬及び処分に係る補助金の現地説明会を山形県鶴岡市において山

形県鶴岡市及び新潟県村上市を対象に実施（7月8日）。

【熱中症関係】

- ・被災住民やボランティア等の方々の熱中症対策に関する情報を関係者に周知していただくよう、事務連絡を岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、新潟県及び石川県に発出（6月19日）

8 都道府県における災害対策本部の設置状況等

【山形県】 6月18日 22時22分 設置 → 7月12日 17時00分 廃止

【新潟県】 6月18日 22時22分 設置 → 7月 5日 17時00分 廃止